

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか	✓			
	②	職員の配置数は適切であるか	✓			利用者数の増減によ りスタッフの配置を行 っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	✓			
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 しているか	✓			朝礼時等にPDCAサイクル 意識ある様助言指導 を行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	✓			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	✓			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			✓	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	✓			ゆりゆりセンター等 で研修の機会を多 く確保している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			保護者からの関心 を元に客観的に作 成している。
適切な 支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか		✓		NCプログラム FIM、 職業準備性の プログラム Vineland II を活用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			制作身体を動かす プログラムで チーム作り取り 組んでいる。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	✓			月に一回ユニ ット会議で開催し バラバラな内容 にしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	✓			利用時間や 意識の低さ に合わせた プログラム 課題設定に 努めている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて放課後等デイサー ビス計画を作成しているか	✓			集団活動の中 で個々に支 援を行って いる。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担につ いて確認しているか	✓			毎日、朝礼 で行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	✓			支援後 スタッフ間で 振り返り を行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			毎日、詳細 な記録に 基づいて 検証・改 善につな げている。

	⑮	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			ケース会議も行う。適宜モニタリングも行ってゐる。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	✓			ガイドラインに沿って活動計画を立ててゐる
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			児童発達支援管理責任者が参加してゐる。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	✓			利用前に連絡を取り送迎の効率的ルル等について確認し、情報共有も行ってゐる
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	✓			主治医の連絡先を控えてゐる。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		✓		情報共有、相互理解に努めてゐる。完全には対応してゐない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	✓			引き継ぎシートを作成し保護者に渡してゐる
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓			ゆりやセンターから助言、指導を受けてゐる。機関コンサートの申し込みにして行く
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			✓	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			✓	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			送迎時間練終時等に頻繁に連絡を取ってゐる
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	✓			家庭での指導助言も行ってゐる
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			30分以上かけ丁寧に説明してゐる。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓			傾聴、受容を中心に掛けた助言も行ってゐる
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓			おやろし開催してゐる

	⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			この月に連絡を取り合 合いの事かある場合は 迅速に対応しては
	⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓			HP、Facebookにて 情報も発信しては
	⑮	個人情報に十分注意しているか	✓			厳重管理に努めては
	⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓			構造的に努めては
	⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓			制作物や地域に配り 地域り清掃活動も行は
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓			年に1回開催しては
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓			3ヶ月に1回避難訓練を実施
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓			職員会議 朝礼時に指導を行
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			✓	身体拘束を行う必要のあん 利用者が、不在。
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓			保護者と直して得た情報 を共有しては
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓			ノートにて作成し事業所内で 共有して努めては

